

**講座
21**

シューマンとドイツ・ロマン主義の夢 第2シリーズ 1840年から45年まで

【定員】150名 【受講料】2年会員14,380円 1年会員16,060円 聴講生21,080円

『音楽・芸能』音楽Ⅰ 【時間】毎回10時30分～12時00分（計12回）

概要

1840年、裁判によってクララとの結婚を勝ち得たシューマンはその喜びを多くの歌曲で表現しました。結婚式前日にクララに捧げた「ミルテの花」に始まり、「女の愛と生涯」や「詩人の恋」などの名作が続々と生み出されます。この「歌曲の年」の翌年、彼は集中的に管弦楽の創作に取り組み、2曲の交響曲を完成し、さらに1842年は室内楽に取り組みます。このシリーズでは1840年から45年までの彼の活動について取り上げます。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/3(木)	新百合21ビル B2 多目的ホール	結婚の証「ミルテの花」と2つの「リーダークライス」	桐朋学園大学名誉教授 西原 稔
2	4/10(木)		「詩人の恋」と「女の愛と生涯」を中心に	
3	4/17(木)		「ケルナー歌曲集」と「恋の春」を中心に	
4	5/22(木)		「楽園とペリ」と「アンダンテと変奏曲」を中心に	
5	5/29(木)		「交響曲第4番」と「序奏、スケルツォとフィナーレ」	
6	6/5(木)		作曲家クララ・シューマンの作品。「ピアノ協奏曲」を中心に	
7	6/12(木)		演奏会 *1 ソプラノ:木村優実、ピアノ伴奏:川村沙耶香、ピアノ独奏:荒井薫子	
8	6/26(木)		「ピアノ五重奏曲」を中心に	
9	7/10(木)		3曲の弦楽四重奏曲と「ピアノ四重奏曲」を中心に	
10	7/17(木)		「アンダンテと変奏曲」と「3つの詩」を中心に	
11	7/24(木)		オラトリオ「楽園とペリ」と人間の良心への問いかけ	
12	7/31(木)		精神を病んで。「ペダルピアノのための練習曲」「BACHの名前によるフーガ」	

**連絡
事項**

*1:第7回(6月12日)は演奏会を開催します。一般の方も参加できます。かわさき市民アカデミーHPまたは演奏会チラシ(4月1日より配布予定)よりお申込下さい。当日会場受付にて資料代としてお一人2,000円頂きます。